

母音の無声化 練習 1

母音の無声化が規則的に起こる拍の下に、小さな白まる印「。」をつけましょう。

- 1 おのおのの くのに ろーどーの かちわ なにで きまるのか、
- 2 これわ こくさいけーざいがくが かかえて きた なんもんです。
- 3 ちんぎんの こくさいかくさわ、
- 4 せーさんりょくの かくさお はるかに うわまわって います。
- 5 あきらかに ひとわ どこで うまれたかによって、
かちが きめられてきたの です。
- 6 こっきょーお こえる ひとの いどーわ
- 7 それに たいする てーこーでも ありました。
- 8 しかし いまだに
- 9 こっきょーわ ひとの かちお けってー しつずけて います。

各々の国の労働の価値は何で決まるのか、これは国際経済学が抱えてきた難問です。賃金の国際格差は、生産力の格差をはるかに上回っています。明らかに、人はどこで生まれたかによって、価値が決められてきたのです。国境を越える人の移動はそれに対する抵抗でもありました。しかしいまだに、国境は人の価値を決定し続けています。

伊豫谷登士翁『グローバリゼーションとは何か：液状化する世界を読み解く』平凡社、2002 の「おわりに」より